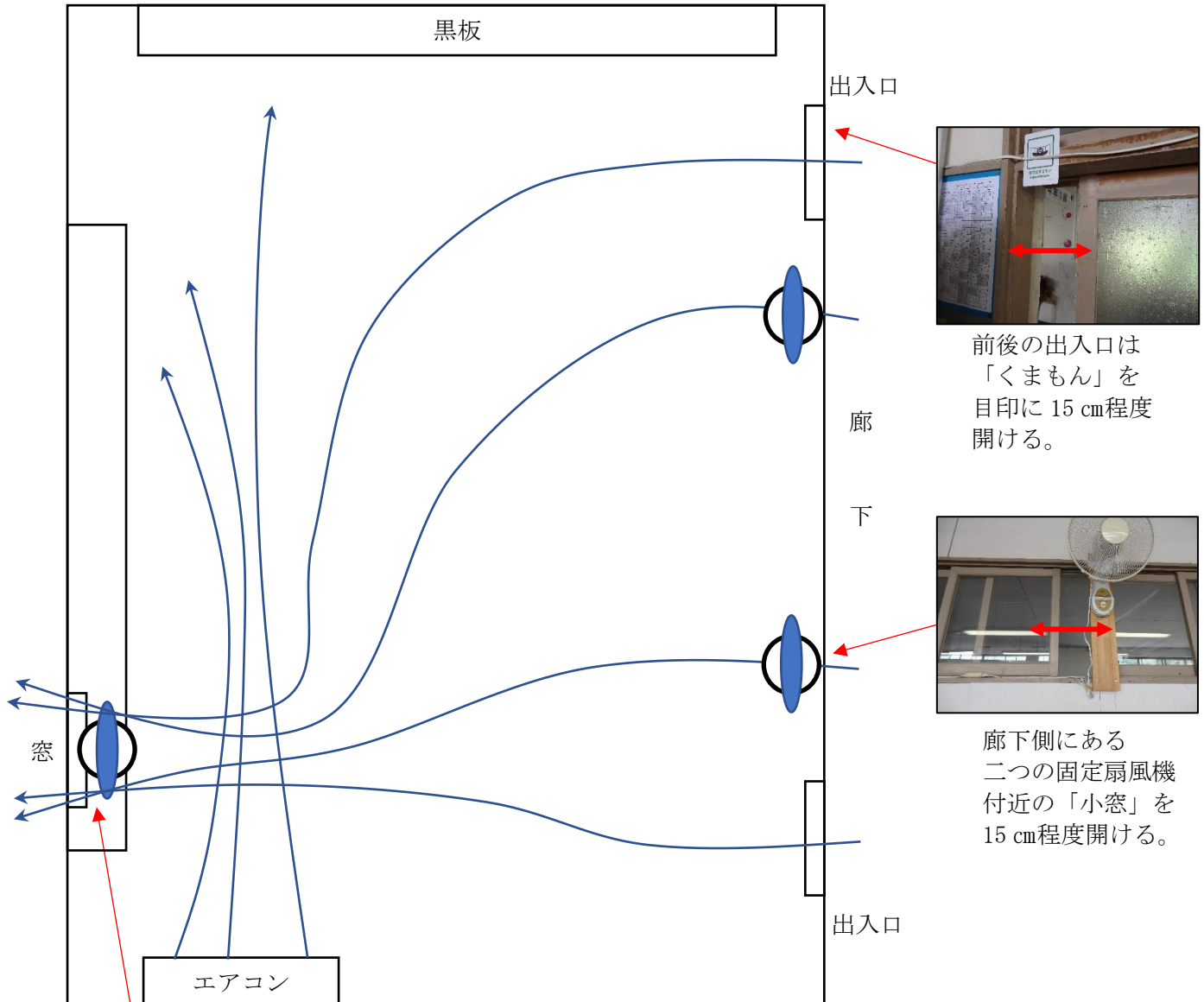


## 西小学校の新たな感染防止対策「積極的排気」について

西小学校では、政府の新型コロナウイルス感染防止対策分科会がまとめた、室内でウイルスを含んだ飛沫や、空気中を漂う微小粒子「エアロゾル」を吸い込むなどして感染するのを防ぐ換気の方法を参考に、新たな感染防止対策「積極的排気」に取り組みます。（7月21日より）下の図は空気の流れのイメージです。



前後の出入口は「くまもん」を目印に15 cm程度開ける。



廊下側にある二つの固定扇風機付近の「小窓」を15 cm程度開ける。



移動式扇風機を屋外に向けて設置し窓を扇風機の幅に合わせて30 cm程度開ける。風速は「強」にする。屋外に向いた他の窓は閉める。

### 積極的排気の効果

- (1) 外部に空気（エアロゾル）を効果的に流すことができる。
- (2) 夏は温度の高い空気が、冬は温度の低い空気が屋外から入り込むことを防ぐことができる。そのためエアコンの節電対策にもつながる。

### 留意点

- (1) 空気を取り入れる廊下側の窓は広く開け、排気する屋外側を狭く開けることにより、空気の流れが強くなる。
- (2) 換気をしても、屋内は基本的に不織布マスクを着用する。マスクを外す給食時は「黙食」とする。